

東京2020オリンピック聖火リレー及びセレブレーションの実施形態の変更について

1 経緯

東京2020オリンピック聖火リレー及びセレブレーションについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、7月6日（火）に東京都聖火リレー実行委員会（以下「実行委員会」という。）が実施形態の変更を決定したことから、本区における7月20日（火）の変更内容等について報告するものである。

2 主な変更内容（予定）

(1) 聖火リレー

| 変 更 前 | ⇒ | 変 更 後 |
|---|---|--|
| ① 公道走行 銀座八丁目交差点から区立浜町公園まで | ⇒ | 全て中止 |
| ② 交通規制 リレールート及びその周辺道路で実施 | ⇒ | 規制実施なし |
| ③ 聖火ランナー 約30人が公道及び浜町公園内を走行 | ⇒ | 希望するランナーはセレブレーション会場内での点火セレモニーに参加 |
| ④ サポートランナー 区立小学校卒業生（現中学1年生）が最終聖火ランナーの後方を走行 | ⇒ | 希望するランナーはセレブレーション会場内での点火セレモニーに関係者として臨席 |
| ⑤ サポーター（ボランティア） リレールート及びその周辺に沿道警備等約1,200名を配置 | ⇒ | 全て配置なし |
| ⑥ 区従事職員 サポーターの統括等に約120名を配置 | ⇒ | 全て配置なし |

(2) セレブレーション

| 変 更 前 | ⇒ | 変 更 後 |
|--|---|--|
| ① オープニングプログラム 区及びパートナー企業によるプログラム提供 | ⇒ | 全て中止 |
| ② 区提供ステージプログラム 日本橋中学校吹奏楽部及び有馬小学校ダブルダッチ部によるパフォーマンス披露 | ⇒ | 希望する団体は事前収録した動画を当日の都によるライブ映像に組み込んで配信 |
| ③ 到着セレモニー ・最終聖火ランナーの到着 ・最終聖火ランナーによる聖火皿への点火 ・最終聖火ランナーインタビュー ・地元自治体代表挨拶 ・フォトセッション 等 | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治体代表による最初のランナーのトーチへの点火 ・参加ランナーによるトーチキス ・最終聖火ランナーによる聖火皿への点火 ・最終聖火ランナーインタビュー ・地元自治体代表挨拶 ・フォトセッション 等 |
| ④ 観客 区、都、組織委員会及びパートナー企業の招待者及び一般募集あわせて1, 380人 | ⇒ | 関係者を除き無観客 ※主な関係者 <ul style="list-style-type: none"> ・聖火ランナーの家族等 (ランナー1名当たり4名まで) ・地元自治体40名程度 (サポートランナー18名等) ※従事職員及びサポートランナーの引率者は含まれない |
| ⑤ ブース出展 区及びパートナー企業によるPRブースを出展 | ⇒ | 全て中止 |
| ⑥ サポーター（ボランティア） 会場及び周辺に約100名配置 | ⇒ | 全て配置なし |
| ⑦ 区従事職員 会場及び周辺に約10名配置 | ⇒ | 関係者受付等運営に必要なため一部配置 |
| ⑧ その他 本区と同日に聖火リレー実施の3区で、出発式(台東区)、ミニセレブレーション(文京区、千代田区)を実施 | ⇒ | 3区が、点火セレモニーを浜町公園において本区の前に順次実施 |

3 本区の対応

実行委員会の決定後、以下の対応を実施した。

- 聖火リレーサポーターの推薦を依頼した京橋・日本橋地域の各連合町会及び商店会等の会長に電話連絡をするとともに、推薦されたサポーターの代表者及び一般応募サポーターには、メールにて連絡済
- 聖火リレーによる交通規制に伴い予定していた江戸バスのルート変更及びコミュニティサイクルのポート休止については、交通規制が実施されなくなったことから取りやめ
- 変更内容等について区ホームページ・SNSで周知済